



2016 年 JMRC 関東ラリーシリーズ 群馬ラリーシリーズ
モントレ in ASAMA

コミュニケーション No. 4

発行日時：2016 年 8 月 22 日 13：00

文章番号：4 - 0 4

宛 先：全参加者

ページ数：2

発 行 者：組織委員会

添付資料：無し

発行内容：エントラントの方へご連絡

1. 8月27日(土)に前泊されるエントラントの方へ

群馬戦ご参加の皆さんが27日にパルコールつま恋ラリーパーク内に入場する場合は下記を厳守し、全日本ラリー選手権の進行を絶対に妨げないこと。

群馬戦は28日5：30集合となっているので、27日の専用駐車場の用意は無いが、群馬戦用サービスパークの一部が空いている場合、競技車両に限り入場及び駐車を可能とする。

但し、指定されたサービススペースに駐車できるとは限らない。

また、積載車での入場やサービスカーやチーム送迎車両を27日より入場及び駐車させたい場合は、19：00以降のみ入場可能とする。(全日本ラリーの進行を妨げる可能性があるため厳守すること)

積載車は、サービスパーク内や関係車両駐車場に駐車することは厳禁とし、パラグスキー場の観戦者駐車場(1DAY観戦駐車場)の専用スペースに必ず駐車すること。

2. 28日(日)5：30よりの受付について

28日(日)5：30より参加受付を行い、その時にロードBOOK及びゼッケン等を渡す。

受付終了後、速やかにレッキに出発すること。

3. レッキの実施要領

レッキは、受付で渡されたロードブックのSec1に沿って、コースを1周のみ実施する。

レッキは法定速度を遵守し、SSコース内は40km以下で静かに走行のこと。

また、SSコースはレッキ中の時間通行止めの処置を行っていないため、対向車や農作業車が走行している場合があるので十分注意のこと。

4. 公式車両検査

車両検査については、既に発行済みのコミュニケーション3の要領で実施するので、遵守すること。

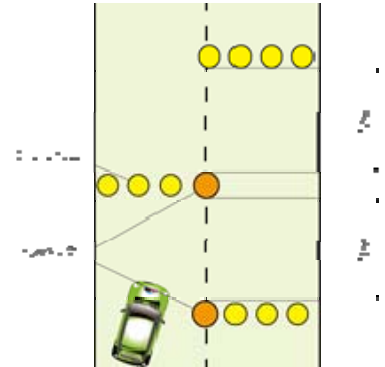
また、車両検査は安全面を重点的に確認する、技術員が本ラリーに対し安全上問題が有る車両は出走させないので、シートベルトの取付状態や亀裂、損傷、シートの取付状態、オイル漏れ等々、車両整備を十分行って参加すること。(本ラリーは走行速度が非常に高いため厳密に確認する)

5. ドライバーズブリーフィング

ドライバーズブリーフィングは9:30より パルコールつま恋リゾートホテル3Fメルベイユにて行うので、集合時間を遵守し集合すること。

6. 競技開始

サービスパーク内に設けたTCOを1号車が10:30にスタートする。SS2、6のパノラマR SSには2か所のシケインを設置するがシケインに衝突すると確実に走行不能となるので十分速度を落とし通過すること。尚、本ラリーは全てのSSの絶対速度が速いため、クラッシュした場合は車に大きなダメージを追うばかりではなく、身体にも大きなダメージを追うことを認識して参加のこと。



また、群馬戦走行後には同じコースを全日本ラリー選手権が走行するので、大きな事故が発生した場合は全日本ラリー選手権の進行に大きな影響を与えることを認識し参加すること。

7. サービス

サービス時の昼食は、パルコールつま恋リゾートホテル内のレストランで提供される。参加受付時に手渡される食券を必ず持ってレストランに向かう事。

8. パルクフェルメ

最終SS終了後パルクフェルメ INとなるが、専用スペースが確保できないため、各自のサービスエリアに駐車し待機すること。

9. 入浴について

ラリー終了後から18:30までパルコールつま恋リゾートホテルの温泉施設にて入浴が可能。ただし、18:30には完全にホテルから退出すること。

10. 表彰式について

表彰式は17:00よりパルコールつま恋リゾートホテル3Fメルベイユにて行う予定だが、スケジュールが前倒しとなる場合がある。

以上